

520万円程 240万円程





A-Tube

○ 公式Instagram

詳細はウラ面へ、

研究や調査の対象となっている場所や人物にアポイントメントを取り、実際に訪問したうえでその状況を観察し課題解決に向け て情報を収集・整理・分析したり、人と関わり合うことで理解を深める手法のことです。よって、単なる施設見学や芸術鑑賞等 のみは対象外となりますので、必ず現地の調査等に加え、関係者との意見交換等を含む活動を企画してください。

概要詳細

※応募にあたっての詳細は、必ずホームページに掲載の募集要項を確認してください。

企画テーマ

自らの興味・関心や問題意識を起点として、自由な発想力と想像力で考えた テーマや課題を設定し、その課題を解決するためのフィールドワークを企画してください。 海外フィールドワークの企画テーマは自由ですが、概ね次の通りの内容を想定しています。

1 社会課題解決

2 将来の夢実現

自分の住む地域や県内もしくは日本における社会課題を 自分事と捉え、その解決に向け、海外先進地等の事例を 研究するなど

学問、ビジネス、スポーツまたは芸術など海外先進地等 の視察やスキル・知識の習得など

※県内農業高校の生徒で将来の本県農業の課題解決に向けた視点で企画する場合は、「あおもり農業グローバルチャレンジ」(青森 県農林水産部構造政策課主催) に応募してください。

対象

令和7年度に、県内の高等学校等に在籍している高校生等(国立高等専門学校の1~3年生を含みます)

※同じ学校で3~6人程度のチームをつくり、応募してください。

※同一人が複数のチームに所属して応募することはできません。

※必ず同校の教職員等(1人)が引率してください。

海外フィールド ワーク実施期間

実施期間は令和8年2月末までに帰国するように設定してください。

渡航日数は移動日を含む11日以内(現地でのフィールドワークを7日以内)を想定していますが、支援対象経費の上限を考慮 の上、自由に設定してください。

支援対象経費

と上限額

(生徒分)

_____ ※引率教職員等分は県の

旅費規程に基づく旅費 1名分を別途支給します。

海外フィールドワークに係る経費のうち、

- 交通費(渡航費、現地交通費、国内移動含む)
- ●宿泊費
- 通訳ガイド・コーディネート料
- ●海外旅行保険料

- Wi-Fiレンタル料
- 空港税等諸費
- ●施設入場料
- ●受講料

- ●講演料
- ●公演チケット代
- 旅行会社手数料

欧米等 1チーム当たり上限520万円程度 ※欧米等とはアジア地域を除く地域で、シンガポールを含みます。

限

アジア地域 1チーム当たり上限**240**万円程度

※シンガポールを除くアジア地域です。 詳しくはホームページ掲載の募集要項をご確認ください。

選考方法

(I) 書面審査

書面により、要件を満たしているか、適切な経費であるか などについて審査を行います。

※応募チームが多数の場合、書面審査の結果で企画競技会(プレゼンテー ション審査)への参加資格を予め選考します。その場合は、書面審査後に 日程等と併せて結果を通知します。

(2) 企画競技会(プレゼンテーション審査)

書面審査を通過した企画については、審査員の前で、 パワーポイント等を使用して直接プレゼンテーション を行う企画競技会で審査を行います。

※企画競技会は青森市内で令和7年7月2日(水)に開催予定。

(3) 採択

審査員による採点・協議 により予算の範囲内で 採択します。

等

※3チーム程度を想定

応募方法

令和7年4月9日 录 ▶ 6月10日 処 募集期間

応募者は、下記①~④の提出書類を下記へメールで提出してください。(企画書等様式はホームページに掲載しています。)





海外フィールドワーク企画書

(様式1)





企画競技会における 発表用データ

パワーポイント形式等



経費積算書(様式2)又は 旅行会社の見積書

各経費等の内訳が分かるもの、 引率教員に係る経費を除くもの



旅行行程表

全日程の行程が分かるもの

書類提出先 主催・問合せ 地域交通・連携課 人づくりグループ 〒030-8570 青森市長島1丁目1-1

ホームページ 県庁ホームページ内で 高校生海外フィールドワーク で 検索